

話法 定着ドリル (標準)

年 組 番 名前 _____

この紙のゴール: 命令・依頼を to 不定詞で伝え、時と場所を指す語を立ち位置に合わせて動かせる

1 () 内から正しいほうを選ぼう。※1問は「いつ伝えているか」を見る問題です。 知識・技能 各2点

- (1) The coach told us (to run / run) around the field twice. 命令の受け皿は？
- (2) She asked me (not to open / to not open) the window. 否定はどこに？
- (3) He said last week that he would leave Japan (tomorrow / the next day). 先週の発言
- (4) She said that she had lived (here / there) for ten years. 今その場所にいない

2 日本語に合うように、() に2語以上で書こう。 知識・技能 各2点

- (1) 先生は私たちに、静かにするように言った。
The teacher () quiet.
- (2) 彼は私に、遅れないように頼んだ。
He () late.
- (3) 彼女は昨日、その翌日に出発すると言った。
She said yesterday that she would leave ().
- (4) 父は私に、医者に行くよう助言した。
My father () a doctor.

3 日本語に合うように並べかえよう (文頭の語も小文字で始めてある)。 知識・技能 各3点

- (1) 母は私に、部屋をそうじするように言った。 (My mother told で始め、my room. で終わる)
[clean / me / to]

- (2) 彼は私に、その機械にさわらないように言った。 (He told me で始め、the machine. で終わる)
[to / touch / not]

- (3) 彼女は私に、写真を撮ってくれるよう頼んだ。 (She asked で始め、a photo. で終わる)
[take / to / me]

4 話法に気をつけて、日本語を英語にしよう。思考・判断・表現

各4点

(1) 彼は私に、次の日に電話すると言った。

ヒント: he would call ※時を指す語も動かして

(2) 先生は私たちに、教室で走らないように言った。

ヒント: not to run ※命令の伝達で

(3) 彼女は私に、その映画を見たことがあるかたずねた。

ヒント: if I had seen the movie

解答

4は一例。文として正しければ広く認めます

1

(1)	to run	命令の伝達は tell + 人 + to 不定詞。
(2)	not to open	否定は to の前 に置く。to not open は避ける。
(3)	the next day	先週の発言なので、その「明日」は先週のうちの1日。今から見て言い直す。
(4)	there	今その場所にはないので there。

2

(1)	told us to be	命令の伝達は tell + 人 + to 不定詞。be を落とさない。
(2)	asked me not to be	依頼なので ask。否定は to の前に not。
(3)	the next day	昨日の「あす」は、今から見れば今日。
(4)	advised me to see	advise は人を直後に置ける形。

3

(1)	My mother told me to clean my room.	tell + 人 + to 不定詞。that 節にはしない。
(2)	He told me not to touch the machine.	not は to の直前。× to not touch。
(3)	She asked me to take a photo.	依頼なので ask。told にすると指示の色が出る。

4 (解答例)

(1)	He told me that he would call me the next day.	時制の一致で will → would。
(2)	The teacher told us not to run in the classroom.	否定の命令は not to。that 節では受けられない。
(3)	She asked me if I had seen the movie.	経験をたずねた内容なので、主節が過去なら had seen へ。